

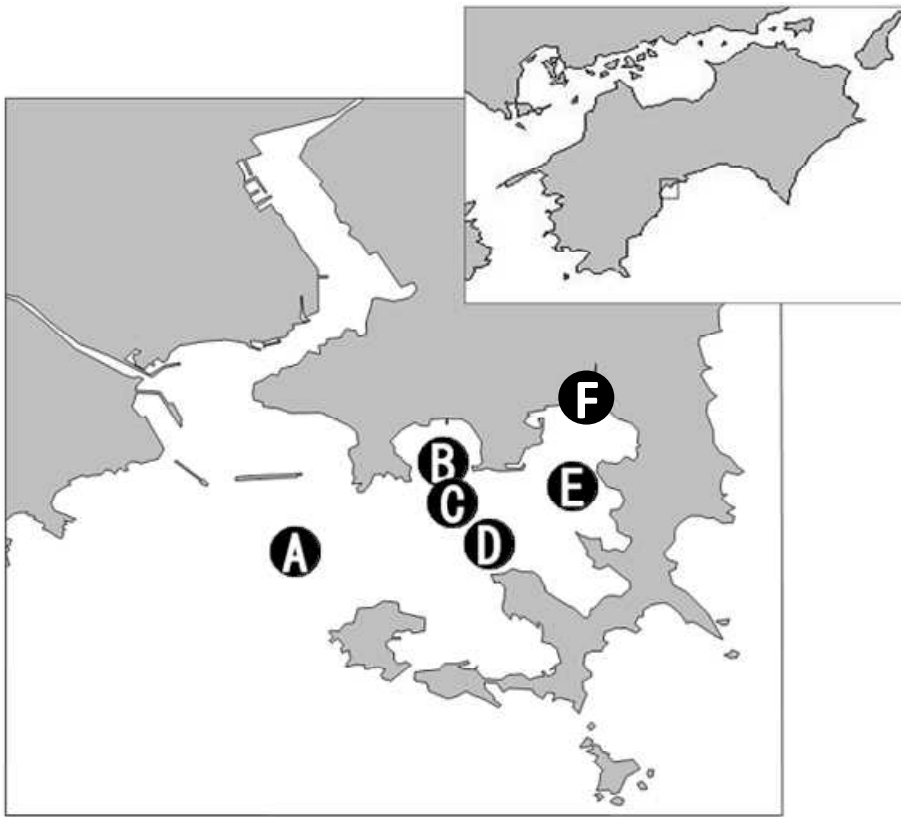
環境調査結果のお知らせ

令和6年1月23日10時から野見湾の環境調査を実施しました。

概況

検鏡の結果、麻痺性貝毒原因種であるアレキサンドリウム属が最高で94 cells/mL確認されました。当該プランクトンは、貝類（食用を含む）を毒化させる恐れがあるので十分注意してください。

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン	
	深度	水温	塩分	溶存酸素	珪藻	アレキサンドリウム 属
	(m)	(°C)		(mg/L)		
A ガラク (15m) 【10:36】	0	17.6	34.6	7.3	0	0
	2	17.6	34.6	7.3	0	2
	5	17.7	34.6	7.2	0	0
	10	17.6	34.6	7.3	-	-
	14	17.5	34.6	7.3	-	-
B 勢井 (9m) 【10:27】	0	17.2	34.6	7.5	0	2
	2	17.3	34.6	7.5	14	0
	5	17.3	34.6	7.5	4	0
	10	17.2	34.6	7.5	-	-
	18	16.9	34.6	7.5	-	-
C 馬の背 (8m) 【10:53】	0	16.9	28.3	7.5	0	0
	2	17.0	34.6	7.1	1	0
	5	17.0	34.6	7.1	3	4
	10	17.0	34.6	7.1	-	-
	20	16.8	34.6	7.0	-	-
D 大室戸 (7.5m) 【10:19】	0	17.0	34.4	7.3	0	3
	2	17.0	34.6	7.2	3	0
	5	17.0	34.6	7.0	0	2
	10	17.0	34.6	7.0	-	-
	19.5	16.7	34.6	7.2	-	-
E 湾奥ブイ (6.3m) 【10:02】	0	16.8	34.6	7.5	9	10
	2	16.8	34.6	7.3	0	11
	5	16.9	34.6	7.3	1	3
	10	16.9	34.6	7.3	-	-
	16	16.8	34.6	7.2	-	-
F 大谷漁港内	-	-	-	-	-	94



- A: ガラク
- B: 勢井
- C: 馬の背
- D: 大室戸
- E: 湾奥ブイ
- F: 大谷漁港内